

別記様式第 1

防火対象物点検結果報告書				
① 年 月 日				
恵庭市消防長 殿				
②管理権原者				
住所 _____				
氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名） _____				
電話番号 _____				
<p>下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づき報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>				
防火対象物	所在地	③		
	名称	④		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑤		
	用途※1	⑥	令別表第 1 ※1	() 項
	構造・規模	⑦ 造 地上 階 地下 階		
	床面積	m ²	延べ面積	m ²
点検実施日		⑧ 年 月 日		
消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用		⑨ <input type="checkbox"/> 第 1 号 <input type="checkbox"/> 第 2 号 <input type="checkbox"/> 第 3 号		
点検者	住所	⑩ 電話番号		
	氏名	⑪		
	免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号
	⑫	⑫年 月 日	第 ⑫号	有効期限 ⑫年 月 日
受付欄※2		経過欄※2		備考※2

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 ※ 1 欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
- 3 消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用の欄は、適用される規定がある場合、該当する規定の□にレ点を記入すること。
- 4 ※ 2 欄は、記入しないこと。

【記入要領】

項 目	記 入 要 領	
① 年月日	報告日（報告書提出日）を記入してください。 （和暦、西暦どちらでもかまいません。）	
② 管理権原者	防火対象物の管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入してください。 法人の場合は、当該法人の所在地、名称、電話番号および当該法人を代表する者の役職、氏名を記入してください。 個人企業の場合は、個人の住所を記入してください。	
防火対象物	③ 所在地	防火対象物の所在地を記入してください。
	④ 名称	防火対象物の名称を記入してください。
	⑤ 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数の管理権原者が存する防火対象物は、申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名等を記入してください。
	⑤ 用途	防火対象物の消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入してください。 管理権原者が点検対象物の一部を占有している場合は、当該防火対象物の消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入し、（ ）内に当該占有等している部分の用途区分及び項区分を併記してください。 （例）特定用途複合（飲食店）（16）項イ（3項口）
	⑦ 構造・規模	構造については、点検対象物の主要構造部の構造を、規模については、当該防火対象物の階数及び延べ面積を記入してください。
⑧ 点検実施日	点検対象物の点検を実施した日を記入してください。 点検が日数に及ぶ場合は、当該点検を終了した日を記入してください。	
⑨ 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用がある場合は、適用号数（第1号、第2号又は第3号）の□内にチェックを入れます。	
点検者	⑩ 住所	防火対象物を点検した防火対象物点検資格者の住所、電話番号を記入してください。 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、当該法人等の所在地を記入してください。
	⑪ 氏名	防火対象物を点検した防火対象物点検資格者の氏名を記入します。 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、当該法人等の名称及び連絡先を記入してください。 ※複数の防火対象物点検資格者により点検がなされた場合、当該防火対象物点検資格者のうち代表者のみ記入してください。
	⑫ 免状	講習機関名、免状交付年月日、免状交付番号及び有効期限は、防火対象物を点検した防火対象物点検資格者の免状に記載されている事項を記入してください。